

トーク&コンサート
名曲の花束

演奏予定曲目

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第14番「月光」

リスト：愛の夢 第3番

ショパン：別れの曲

ショパン：革命

ショパン：バラード 第1番

ショパン：スケルツォ 第2番

ほか

※順不同。曲目は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

新庄開府400年

及川浩治

ピアノ・リサイタル

令和7年

5月18日

開演14:00 (開場13:15)

新庄市民文化会館 大ホール

〒996-0085 山形県新庄市堀端町4-67
TEL 0233(22)7029 FAX 0233(22)9615

全席指定 ※未就学児入場不可

一般 1,500円

高校生以下 1,000円

※当日は500円増 (前売券が完売の場合、当日券の販売はありません)
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しております。

チケット発売

令和7年3月2日

新庄市民文化会館、新庄市民プラザ、
丸井八文字屋、MUSIC&BOOKS TAZAWA

主催 新庄市、新庄市民文化会館指定管理者NPO法人芸術文化振興市民ネット新庄、山形県、
公益財団法人三井住友海上文化財団

お問い合わせ先 ☎0233(22)7029 (新庄市民文化会館)



及川浩治

ピアノ・リサイタル
トーク&コンサート
名曲の花束



及川浩治が愛する至高の名曲集

知名度も音楽的にも最高峰の作品を、自身によるトークを織り交ぜながらお届けするコンサート。

魂の込められた熱演と人柄あふれるトークに、老若男女が“音楽の面白さ”を実感!

及川浩治による一期一会のステージをお楽しみください。

及川浩治（ピアノ）プロフィール

4才からピアノを始める。1984年ヴィオッティ・ヴァルセイジア国際音楽コンクールで第1位受賞。1985年、国立音楽大学に入学。翌1986年にブルガリア国立ソフィア音楽院に留学。1987年にアレクシス・ワイセンベルクの公開セミナーに参加し、ワイセンベルク本人の意向により設けられた最優秀特別賞を受賞、練習用のグランドピアノを授与された。1990年にマルサラ国際音楽コンクールにおいて第1位受賞。また同年、第12回ショパン国際ピアノ・コンクールにおいて最優秀演奏賞（Honourable mention）を受賞。1992年、日本国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞している。

1995年にサントリーホールにてデビュー・リサイタルを行い、同年ラムルー管弦楽団定期演奏会（佐渡裕指揮、サル・プレイエル）に招かれパリ・デビューを飾る。1997年よりミュージック・シェアリング（旧みどり教育財団）による「レクチャー・コンサート」でヴァイオリニスト五嶋みどりと全国各地の小学校、養護学校などで演奏。1998年、札幌PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）に出演。1999年のショパン没後150年には、「ショパンの旅」というタイトルのコンサート・ツアーを行ない3万5千人をも動員するショパン・イヤー最大規模のイベントとなつた。2002年6月ワイマール州立歌劇場管弦楽団の日本ツアーソリスト、2003年7月にはPMFオーケストラのソリストとして、2004年には佐渡裕ヤング・ピープルズ・コンサートのゲストとして、全国各地で演奏。2005年サントリーホールで行なわれた「デビュー10周年記念コンサート」は満席となり大成功を収め、2008年～2011年には東京・大阪での同時プロジェクト「及川浩治10大協奏曲シリーズ」に取り組むなど人気・実力共に日本を代表するピアニストである。2015年2月にはテレビ朝日系列「題名のない音楽会」に出演し、ラフマニノフ「ピアノ協奏曲第3番」の熱演がオンエアされた。

国内主要オーケストラとの共演も数多く、2013年モスクワ・フィルハーモニー交響楽団、2014年ベルリン交響楽団、2015年ロシア国立交響楽団の各来日公演にてソリストとしてピアノ協奏曲を共演。2015年11月にはブルガリアにてソフィア・フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会に出演した。

ダイナミックな中に纖細さをも併せ持ち、内面にダイレクトに訴えかける及川の演奏は多くの絶賛の声とともに幅広い層の共感を得ている。児玉邦夫・幸子、吉本美南子、コンスタンティン・ガネフ、ジュリア・ガネヴァ、ジャン=マルク・ルイサダの各氏に師事。

現在、国立音楽大学客員教授、宮城学院女子大学音楽科特任教授。CDはショパン、ベートーヴェン、リスト、ラフマニノフなどの作品集をリリースし、いずれも高い評価を受けており、『ベートーヴェン：悲愴、熱情、ワルトシュタイン』と『ショパン：バラード』は「レコード芸術」誌特選盤に選出されている。

